

# 2022年徳法寺報恩講のご案内

開催日 6月12日 日曜日

## 午後1時より 正信偈のお勤め

草四句目下「弥陀成仏のこのかたは」次第六首

## 午後1時半より 法話 光琳寺住職 木越祐馨氏

木越先生は、石川県立図書館の史料編纂室課主査を経て、現在輪島門前の真宗大谷派寺院で住職を務めながら、七尾市文化財保護審議会委員、加能地域史研究会代表として活躍なさっています。

## 午後3時より 講演 五十嵐ジャンヌ氏

東京藝術大学非常勤講師（東京藝術大学、慶應義塾大学、立教大学、実践女子大学、文化学園大学の5大学の非常勤講師）をされています。東京藝術大学美術学部を卒業後、美術の始まりに興味を持ったことから、旧石器時代の洞窟壁画を研究し、昨年までに60ヶ所、のべ140回以上もの洞窟壁画遺跡を訪れていらっしゃいます。今回はフランスの世界遺産であるラスコー洞窟壁画についてお話していただきます。昨年『なんで洞窟に壁画を描いたの？美術のはじまりを探る旅（13歳からの考古学）』（新泉社、2021年）を出版されました。

例年通り、今年も社会福祉法人「ひびき」が、お茶・ラーメン・素麺などの販売をいたします。